

# 豊潤の里 だより

## 市民スポーツ大会、8位の快挙

6月4日、第35回東広島市民スポーツ大会陸上の部が、31小学校区チームの参加により、アクアパーク陸上競技場で開催されました。木谷チームはこれまでで最高の8位の好成績を収めました。

玉入れ



中高年選手が奮闘。全体でも一番という玉数で1位（地域運動会の成果！）。

みんなでジャンプ



メンバーがなかなか揃わず、練習不足で成績は今一つだったが、来年こそは・・・。

大玉ころがし



地域の若い男女が頑張って3位に。

ストラックアウト



実力と実績のある選手ばかりでしたが、力み過ぎて真価を発揮できず。来年に期待。

年代別リレー（女子）



中学生・10代・20代が好走して先頭走者との差を縮め、アンカーが抜いてグループで1位に。

年代別リレー（男子）



小学生が確実にバトンをつなぎ、中学生以降の活躍でグループで2位と大健闘。





成績表		
順位	校区名	合計得点
1	郷田	122
2	小谷	120
3	川上	110
4	西条	106
5	龍王	106
6	八本松	105
7	志和	105
⑧	木谷	105
9	豊栄	104
10	御園宇	103

合計得点と同じの場合、上位獲得種目の多いチームの順位が高くなります。

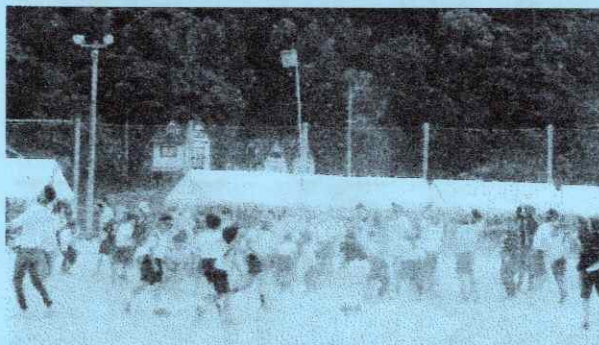
### 尾里瑞生選手団長の観戦記・総評

陸上の部としては初のベスト8となった。前ページの写真では紹介されていないが、100m走で女子の藤田さんは同じ組の県ベスト4の健脚と競り合って2位、男子の平元君は小学生の時この大会で選手宣誓した経験者で、実力を発揮し3位。

圧巻は年代別リレー。男女とも小学校は練習どおりきちんとバトンを渡し、離されないよう最後まで全力を出し切ってくれた。特に女子は中学生・10代（藤田さん）・20代（尾首さん）が猛追し先頭走者に近づく。30代の2人も競り合いの中、先頭のすぐ後ろまで着ける。後はアンカーのペースで逆転したのである（全体で3位）。男子も同様、中学生以降の活躍で2位と大健闘であった。感動で涙が止まらなかった。

今回の大会で、市内で一番の小規模校の校区チームがここまで健闘できたのは、選手の頑張る姿をこどもたちに見てもらい、常にチャレンジする気持ちを持ち続けてほしいという熱い想いにはほかならない。未来の木谷のため頑張らなくてはと痛感したのである。木谷地域のパワーをみせてやれ！ 頑張れ木谷！

## 「地域運動会」で育む地域のつながり



5月28日の午後、午前中に行われた小学校の運動会に続いて、4年ぶりに地域の人たちが参加する運動会が開催されました（主催：木谷地域まちづくり実行委員会・木谷自治協議会体育振興部）。地域運動会は赤崎、郷、西之谷の各地区に分かれての対抗戦の形で行われましたが、勝敗より親睦をと、種目は大人も子供も先生方も参加して一緒に楽しめるものを選びました。小学生と地域の人たちのつながり、地域の人たち同士のつながりが深まるよい機会になりました。



## JP労組が赤崎海岸クリーン作戦



6月3日、日本郵政グループ労働組合芸南支部のみなさんによる赤崎海岸の美化活動が行われ、木谷自治協議会も支援しました。一行は木谷地域センターから本江まで海岸沿いに歩き、要所要所でゴミを拾い集めました。

## 地域も協力、木谷の自然を学ぶ



6月5日、木谷小の5年生が瀬戸内海の自然を学ぶ「ホボロ島学習」を地域の人も支援しました。増田典生さんと長尾准司さんが船で鼻繰島やホボロ島に渡し、木谷はっけん野遊び会の古本敦子さんがホボロ島の周りに棲む生き物について、捕獲・採取した生物を見せながら説明しました。また今回は地質の専門家2名から2つの島の違いについても学びました。豊かな自然環境に恵まれた木谷ならではの学習といえます。

## 木谷地域センター主催講座



### サスティナブルな手しごと ～布スリッパづくり～

5月12日・19日、6月2日・9日の4回にわたり、もう着なくなった浴衣などの布地を再利用してスリッパをつくる講座が開かれました（講師：光保智恵子さん）。参加者のひとりは「力の入れ具合でスリッパの左右の大きさが違ってくるので難しかったが、何とか完成できてうれしかった」と話していました。



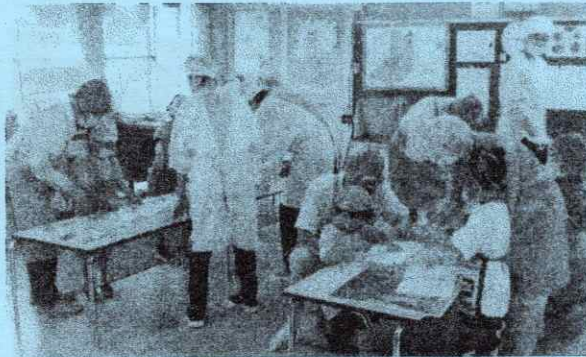
## 部会活動紹介

### 防災安全部会



5/21 大雨や台風に備えて土のうづくり  
平成30年に起きた豪雨災害からの復旧はほぼ終了しましたが、次の災害に備え区長をはじめ地域から70名（うち消防団員19名）が参加し、土のうを1200袋づくり備蓄しました。

### 福祉生活部会



6/22 保育所園児と楽しくカレークッキング  
地元産のジャガイモやニンジン、保育所の菜園で育てた玉ねぎを使ったカレークッキングで、園児たちによる下ごしらえを手伝いました。その後、遊戯などで交流しました。

<木谷地区社協 蛟龍>

### 環境衛生部会



5/26 ホタルが飛び交う木谷郷川で観察会  
コロナ禍により3年間中止されたホタルの観察会。スタッフを含め47名が参加し、吉田直代さんからホタルの生態の説明を受け出発。平成30年の豪雨災害やその後の復旧工事で生育環境の悪化が懸念されましたが、これまで並みに多くのホタルと出会うことができました。

<安芸津保全会下之谷集落・木谷地区公衆衛生推進委員会>



6/11 きれいなまちづくりキャンペーン  
市が主催し一斉に行われた「きれいなまちづくりキャンペーン」。木谷地域では子ども会や少年野球チームを含む地域住民124名が参加。通学路や水路のゴミを拾いながら木谷小学校に集合しました。日頃ゴミなど落ちていないように見えても、集めてみればこのとおり。

<東広島市・木谷地区公衆衛生推進委員会>

木谷の人口（住民基本台帳）	世帯数	人口（男女計）	男	女
令和5年6月末現在	689	1440	707	733
令和4年6月末との比較	+4	-32	-18	-14